allcinema

民族の祭典　オリンピア第一部（1938）

FEST DER VOLKER - OLYMPIA TEIL I
OLYMPIA PART ONE: FESTIVAL OF THE NATIONS

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 ドイツ
色彩 B&W
時間 138分
初公開日 1940/06
公開情報 東和商事

【解説】
「美の祭典」と併せて“オリンピア”二部作となる、３６年ベルリン・オリンピックの記録映画。ギリシャ古代遺跡に始まり、その彫刻と同じようにポーズをとる裸体美の描写などから第三帝国の美の基準がかいま見えもするが、同大会において初めて試みられたという聖火リレーの象徴性に満ちたモンタージュなど、リーフェンシュタールのビジュアリストとしての力量にやはり感嘆せざるを得ない。ヒトラーご満悦の開会式に続いて、ここで見られる競技と言えば陸上だけだが、その見せ方にも工夫が凝らされており、１００ｍを走者と同じ速度で併走する移動撮影装置で撮られた映像など、鶏が先か卵が先か……ではないが、競技と映像の主従関係が逆転した感を抱かせる。この大会での最大のスターだった“黒い弾丸”、アメリカのオーエンスの勇姿はさすがに印象深い。

【クレジット】

監督	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
製作	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
脚本	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
撮影	ヴィリ・ジールケ	Willy Zielke
	ハンス・エルトル	Hans Ertl
	ワルター・フレンツ	Walter Frentz
	グツィ・ランチェナー	Guzzi Lantschner
	クルト・ノイバート	Kurt Neubert
	ハンス・シャイブ	Hans Scheib
編集	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
音楽	ヘルベルト・ヴィント	Herbert Windt

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.